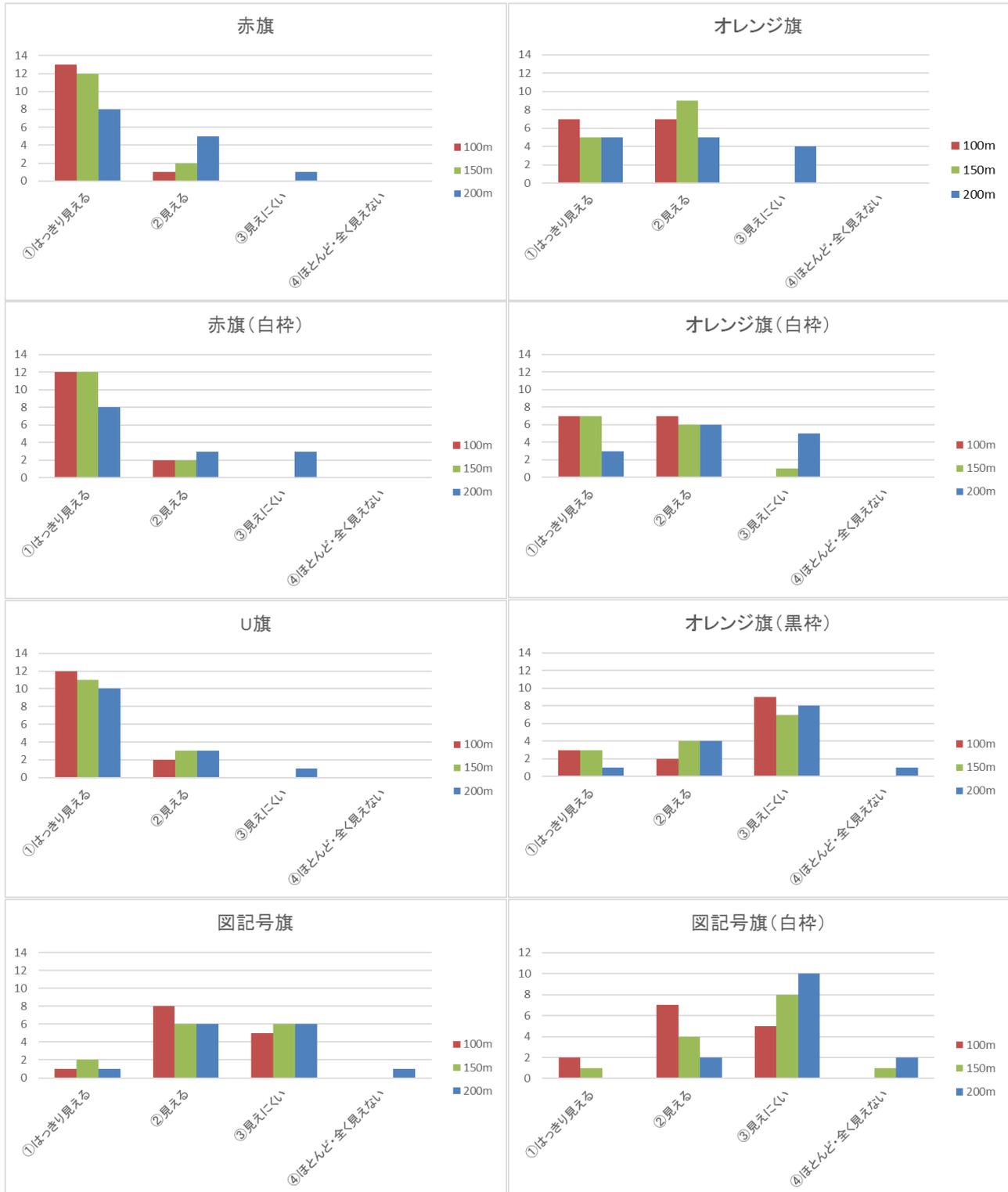


## 「海水浴場における津波警報等の視覚的伝達手段の有効性検証」 参加者によるアンケート・意見交換結果

- (1) 浜辺からの距離が異なる3点(100m、150m、200m)における各種旗の見えやすさ  
(①はっきり見える、②見える、③見えにくい、④ほとんど・全く見えない、の中から回答)  
※使用した旗の大きさはすべて中サイズ(107cm×130cm)



【意見交換会における主な意見】

(赤旗について)

- 赤い旗ならはっきり目立つ。
- 旗の中で一番見やすく危険の意味としては伝わった。
- 浜に赤色がなかったのではっきり見えた。
- 背景とのコントラストがあり目を引いた。

(オレンジ旗について)

- どの位置からハッキリ見ることができた。
- 砂浜や周りの色が橙に近いときは見えにくい。
- ライフセイバーの方と同じような色だったので服の一部が飛んでいるようにも見えた。
- 赤と比べると色が弱くわかりにくい。

(「白枠あり」について)

- 色に白枠がはっきり見える。
- 白の縁取りは思った以上に見えた。白部分に太陽の光が当たってる反射で少し分かる。
- 白い縁取りはあってもなくてもあまり変わらないように思えた
- 枠付きは逆に見にくかった。

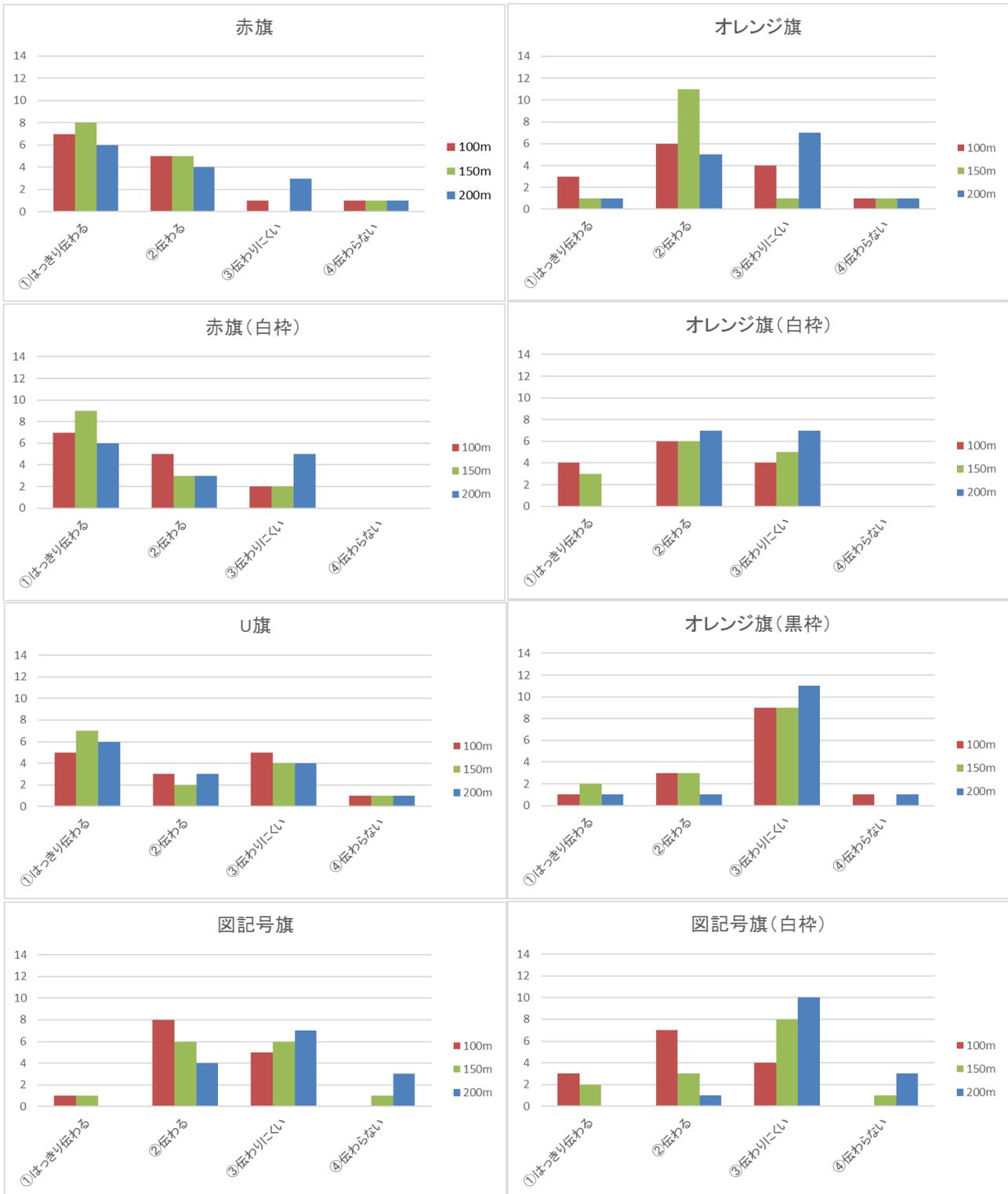
(「黒枠あり」について)

- 黒は見えづらく色が小さいように見えた。
- 黒い縁取りは背景と同化していて意味がないように思えた。
- 黒の縁取りは最も目立たない旗だった。

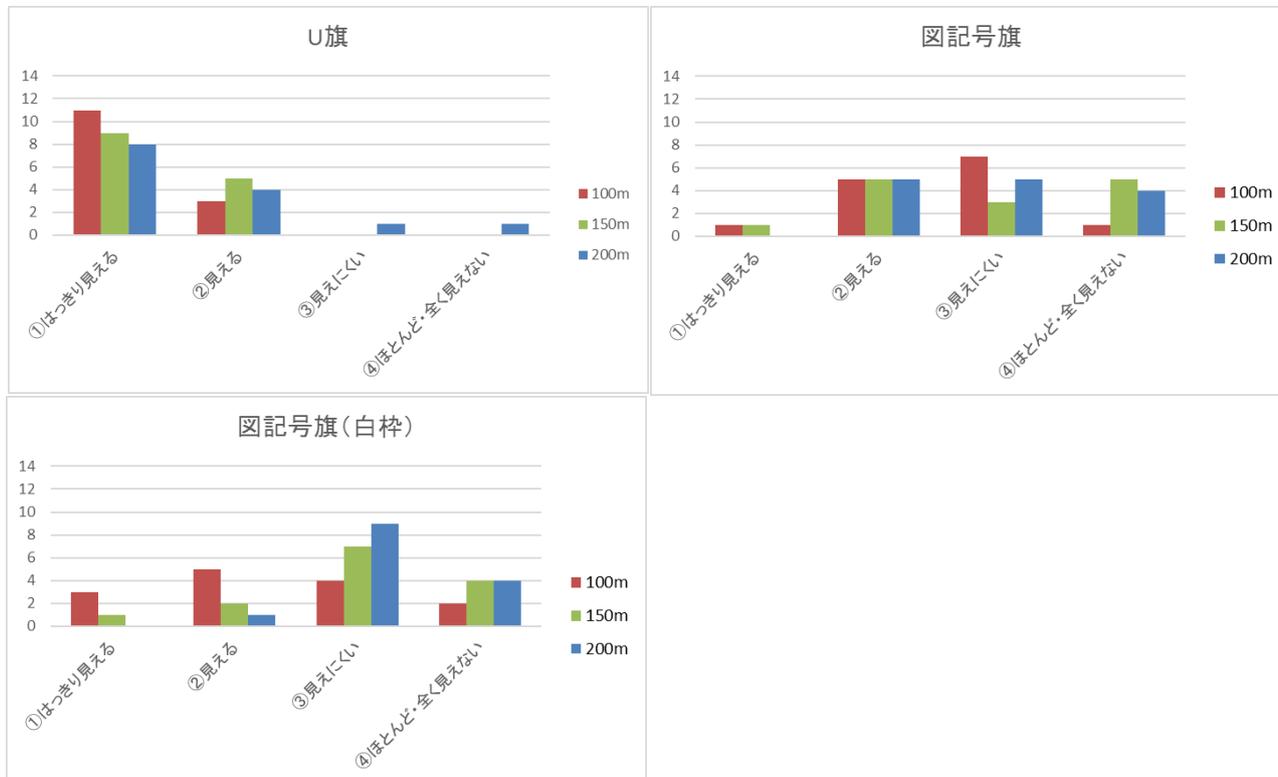
(2) 浜辺からの距離が異なる3点(100m、150m、200m)における各種旗の「何か普通ではない、急いで海から離れなければ」というイメージの伝わりやすさ

(①はっきり伝わる、②伝わる、③伝わりにくい、④伝わらない、の中から回答)

※使用した旗の大きさはすべて中サイズ(107cm×130cm)



- (3) 浜辺からの距離が異なる3点(100m、150m、200m)におけるU旗、図記号旗、図記号旗(白枠)の3種類の旗の図柄の見えやすさ(旗の中の図柄が分かるか)  
 (①はっきり見える、②見える、③見えにくい、④ほとんど・全く見えない、の中から回答)  
 ※使用した旗の大きさはすべて中サイズ(107cm×130cm)



**【意見交換会における主な意見】**

(U旗について)

- 赤白別々として見やすいと思います。
- シンプルでわかりやすい。
- 意味を知らないとわからない。白縁の旗に比べ見えやすい。
- 危険の意味は伝わりづらいが全ての旗の中では最も目立っていた。

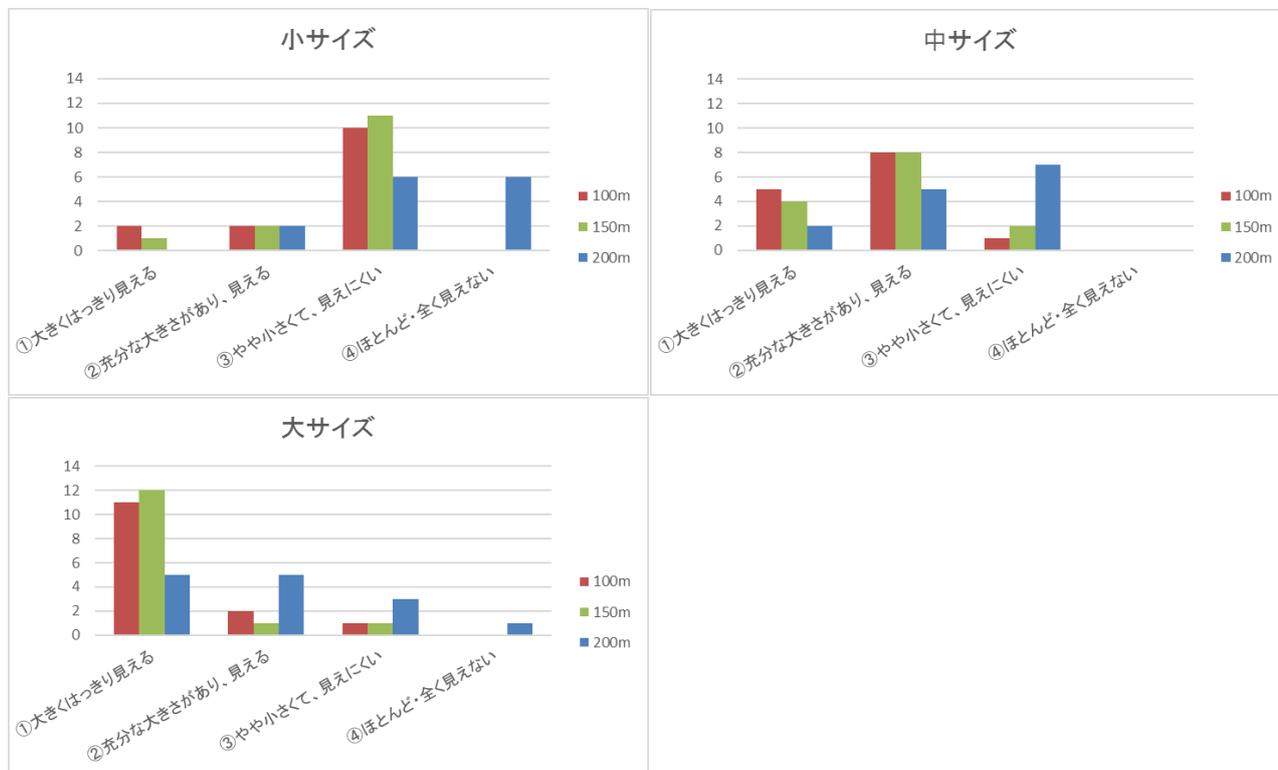
(図記号旗について)

- 津波の形が見えません。
- 風が吹いてたり、振っていると案外絵が見つらい。
- 一番近くで見ればわかるが遠くから見るとわからない。
- 波のイメージは伝わったが旗をふっていると波の形がみえにくくなる。

(図記号旗(白枠)について)

- 白が多すぎて見つらなかった。
- わかりにくかった。縁取りがないほうがまだわかりやすい。
- 白い縁取りでも変わらず目立たない。ボケて見える。

- (4) 浜辺からの距離が異なる3点(100m、150m、200m)における3種類の大きさの旗(小サイズ:76cm×91cm、中サイズ:107cm×130cm、大サイズ:137×168cm)の見えやすさ  
 (①はっきり見える、②見える、③見えにくい、④ほとんど・全く見えない、の中から回答)  
 ※使用した旗の種類はオレンジ(白枠)



**【意見交換会における主な意見】**

- 距離を考えるとより大きめの旗が見やすかった。
- 小さい旗は遠くからだと見えにくかった。大きい旗は大きい分、風になびいたときに動きが大きくなり、布がねじれて見えにくいかもしれない。中くらいの旗が見やすさとしてはちょうどいいと思う。
- 単純に大きいほうが視界に入りやすく、かつ見えやすい。
- 一番小さい旗は遠くになればなるほど見えにくい。一番大きい旗はどの距離でも見えやすかった。